

東洋町議会だより

発行：高知県東洋町議会 ☎(0887)29-3398 発行人：議長 西岡尚宏 編集：広報編集委員会 印刷：米崎印刷株式会社



12/21(土) イルミフェスタ2019 ～光の白浜～
(白浜キャンプ場)

第148号

2020年(令和2年)2月1日発行

議会だよりは、スマートフォンからも
ご覧いただけるようになりました。

東洋町議会  で検索！

主な内容

| | |
|---------------------------|--------|
| 令和元年第4回定例会(12月議会)/ 第4回臨時会 | |
| 令和元年度一般会計補正予算 | P2 |
| 令和元年第4回臨時会 | P3 |
| 町長行政報告 | P4 |
| こんなことを決めました | P5 |
| 一般質問 | P6～9 |
| 各議員の出務状況 | P10 |
| 議会の動き | P11～12 |

東洋町がんばる漁業支援事業費補助金も2倍にアップ↑

住民を代表して問う！
議案質疑

一般会計補正予算

東洋町がんばる漁業
支援事業費補助金
221万円

3019万円計上

可決

問 10件分の内容は。

答 総事業費は約630万円のうち補助金額は471万1千円、現予算額は250万円で、221万1千円を追加した。事業内容は、LED投光器GPSプロッター、自動操舵装置等の漁業機械及び設備等の改善である。



漁労用カラービデオプロッタ
(詳細な海底地形表示により魚群の集まるポイントの選定も可能に)

問 委託内容や件数は。

答 当初の移管予定件数は、税10件、住宅新築資金10件の計20件で、6市町村全体では195件。実際の移管件数は、東洋町は税10件、住宅新築資金10件、住宅使用料4件、水道使用料4件となり、水道使用料は税の滞納がある方と同じため、東洋町は合計24件に増えたが、機構全体での移管件数が185件と減少したことで、1件当たりの移管単価が増えたため、今回の追加補正が必要となった。

東股橋ほか
6橋橋梁補
修及び耐震
補強設計委
託料
1千万円

問 橋の名
前と場
所は。

答 1つ目は
中島地区
の松本農機付
近の大谷川橋。
2つ目は田中
製材付近の名
留川1号橋。
3つ目は川口

令和元年度 補正予算

| 会計名 | 補正額 | 補正後の額 |
|------|----------|-------------|
| 一般会計 | 3019万円 | 33億2769万4千円 |
| 特別会計 | 国民健康保険事業 | 5億2578万9千円 |
| | 介護保険事業 | 6億2395万円 |
| | 観光施設事業 | 7042万8千円 |

特別会計補正予算

国民健康保険事業
(第1号)
主に、システム改修費
などを計上

介護保険事業(第2号)
主に、介護給付費還付金
などを計上

観光施設事業(第2号)
ポスレジシステム改修委
託料
64万円

問 10月に消費税改正、
なぜ今回か。

答 当初、メーカー側から
通常の保守料で対応可
能と聞いたが、軽減税率へ
の対応など複雑な改修とな
り追加費用が発生した。全
国的な改修作業などで見積
が遅れ、今回の補正となっ
た。

元年第4回臨時会

一般会計補正予算

農地・農業用施設災害復
旧費修繕料
92万円

議案質疑

問 どの農業施設
か。

答 役場横にある塩満
川の水路の土砂除
去。相間川の横にある
田んぼの河口にある漂
着物の撤去。生見地区
の排水路及び農道の土
砂除去である。

契約

東洋町特定環境保全公共
下水道甲浦浄化センター
の建設工事委託に関する
協定
6940万円(税込み)

契約先 日本下水道事業団

議案質疑

問 老朽化のためか。
また、耐久年数を
聞く。

答 施設の老朽化に伴う
更新工事である。耐
用年数はそれぞれ違うの
で、改めて報告する。

問 随意契約となつて
いるが、5千万円
以上の工事となれば、
入札契約にならないか。

答 日本下水道事業
団法に基づき、
地方公共団体共通の
利益実現のために下
水道に関する業務に
ついて、地方公共団
体を支援する機関と
して、地方公共団体
の出資の下、設立さ
れた唯一の地方共同
法人であり、下水道
施設の管理等につい
て、資格要件を規定

している下水道法第22条
の適用除外となっている
唯一の団体であるなど、
技術力、経験等について
も、高い評価が法律上明
確であることから随意契
約を結ぶもの。

問 西日本にあれば、
経費も安くすむの
ではないか。

答 日本下水道事業団は、
設計と監理を行う団
体であり、入札は別に行
うことになる。



甲浦浄化センター

野根地区防災避難施設建
設工事請負契約
1億3200万円
契約先 (株)三谷組



12月3日 地鎮祭

専決処分報告

住宅使用料請求事件に関
する裁判上の和解
住宅使用料5万6千円
の滞納があり、令和元年
6月11日に安芸簡易裁判
所に支払督促の申立を行
ったが、分納を主旨とし
た異議申立があり、口頭
弁論の結果、分納により
年内に完納することで和
解が成立した。



意見書
すべての子どもにより良い
幼児教育・保育の無償化の
実現を求める意見書
提出者 今宮 裕明議員
提出先 内閣総理大臣他、
議長、大臣

第4回定例会◇12月議会◇

町長行政報告 (要旨)



松延 宏幸 町長

当選され、12月9日から、新県政がスタートいたしました。おられます。

3期12年間で、尾崎県政の市町村との連携を重視してきた実績を柔軟に引き継いでいただき、更に安定した高知県政を確立していただくもの、と大いに期待を寄せているところです。

高知県知事選挙

県政におきましては、統一地方選挙の年、その締めくくりとして、11月24日投票の高知県知事選挙が実施されました。

12年ぶりとなる知事選でありましたが、尾崎知事の後継として、濱田省司氏が

芸東衛生組合解散

昭和47年3月、東洋町・室戸市で設立しました「芸東衛生組合」でございますが、両市町で一般廃棄物共同処理を実施して参りましたが、本年6月に芸東衛生組合議会で、解散することの決定がなされていると



芸東衛生組合事務所 (佐喜浜)

るであります。

今般、各議会で、「規約の変更」議案を可決していただき、県や、関係機関への報告等の手続きを進め、本年度末を目処に解散する方向で事務手続きを進めているところです。

本組合は、47年間の長い歴史があるわけでございますが、時代の要請とともにその役割を終えることとなります。残務処理などは、事務を

承継する室戸市が行うこととなります。今後、新たな負担割合など詳細につきましては、随時、両市町で協議していくこととしております。

暴力事件

新聞には一部報道もされておりますが、誠に遺憾な件として、議会及び町民の皆様にもご報告申し上げます。

11月20日、「海の駅」で出店者による暴力行為があり、器物の一部も損壊された事件が発生しております。

また22日には、本庁舎内で複数の職員への暴力暴行事件が発生いたしました。加害者は、20日の事件と同一の人物であり、町長室も荒らされる事態に至ったという事実に対しましては、組織として、危機管理上においても、黙認することはできないと考えるところです。

自治体の長として、庁舎・施設の管理上の課題もあり

ますが、何よりも職員が被害者として、直接暴力を受けたという事実を重大に受け止めていかなければなりません。

私どもは、職員の安全を守り、安心して公務に専念できる職場環境の維持・改善に努めていく責務があります。

更には、公務員などへの行政対象暴力を含めた、暴力をなくし「追放」していくという取組が、全国で県民運動として叫ばれ、実施されている今の時代において、そのような取組に反するような事態につきましては、警察機関との連携を強化していくことは当然のこととして、組織として、公に、対応していかねばならない、と考えるところです。

この2件の事件に関しましては、既に、法的な措置・対応策などを弁護士に依頼していることをご報告申し上げます。

こんなことを決めました!

条例制定

東洋町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例

会計年度任用職員制度の導入に関し、必要事項を定めるため本条例を制定。

議案質疑

問 制度導入後、フルタイム会計年度任用職員は、任期のない常勤職員と、雇用条件や福利厚生などに違いがあるか。

答 フルタイム会計年度任用職員は、一会計年度を超えない範囲内の任用となり、任期の定めがある。給与は、正規職員は6級までだが、1

条例改正

一般職の職員の給与に関する条例

主に、人事院勧告に基づき若年層の棒給月額を平均0.1%、勤勉手当の支給割合を0・05月分引き上げる。

議会議員の議員報酬及び旅費等に関する条例
町長等の給与及び旅費支給条例

一般職の勤勉手当の支給割合の改定に準じ、特別職の期末手当の支給割合を0・05月分引き上げる。

東洋町情報公開条例

情報公開の対象となる公文書の定義に電子的方式を追加する。

議案質疑

問 電子媒体の開示方法は。

答 CD-Rなどで保存された文書も対象として開示方法は、閲覧はその写しを交付する方法がある。



問 閲覧の方法とは。

答 電子媒体の開示は、その写しを交付する方法で、CD-Rなどに保存したものを交付する。

問 別表の改正が必要と
思うが。

答 現在はコピーの料金のみ、電磁的記録の写しの交付に要する費用も改正する予定。

東洋町印鑑条例

主に、氏に変更があった者の旧氏(旧姓)を印鑑証明書へ併記するため定める。



東洋町介護保険条例

介護保険料減免申請期日に関し、期日までの申請が困難である場合に対応するため定める。

東洋町農業振興地域整備促進事業推進協議会条例

平成31年1月1日の合併により、名称が高知県農業協同組合に変更となったため定める。

芸東衛生組合規約の変更

芸東衛生組合の解散にあたり、事務承継等に関する特別の定めを追加する。

小池川のかさ上げ工事

設計にない箇所の対処は。

伊吹 真貴博 産業建設課長

県と連携を図り協議しよう。



高島 俊彦 議員

通行が出来なくなる程水位が上がると、消防が出勤し、管理をしなければならぬ状態である。水位の上昇が小池川の逆流し、今以上の災害が起こる可能性が予想されるが、町の対処を聞く。

昨年引き続き、県は現在、小池川のかさ上げに着手しているが、小池集落からの排水路出口約3メートル程のかさ上げが設計に入っていない。室戸土木によると、町の管理であり、町で工事してもらいたいとのこと。

産業建設課長 旧甲浦支所横の水路については、以前から大雨により小池川の水位が増すと水路の排水が阻害され、越流による道路などの冠水が起こっている。これまでも対策を検討してきたが、改善に至っていないのが現状である。今回、県が小池川のかさ上げ工事を実施しているが、水路出口の工事については、今後県と連携を図り、協議していく。また、どのような工法が効果的なのか、予算や周辺の影響などを総合的に考慮し、工事の実施の可否も含め、検討していきたいと考えている。

さ上げ工事を実施しているが、水路出口の工事については、今後県と連携を図り、協議していく。また、どのような工法が効果的なのか、予算や周辺の影響などを総合的に考慮し、工事の実施の可否も含め、検討していきたいと考えている。

産業建設課長 かさ上げ工事については、今年度完成予定であるが、その後どれだけの影響があるのか不明であり、今後検証し、水路の排水機能が低下しないような対策を県と協議し、検討していきたい。



小池川のかさ上げ工事

観光案内板などの多言語化

事業や予算案を聞く。

伊吹 真貴博 産業建設課長

県の補助金などの活用も踏まえ検討する。



小松 颯 議員

来年のオリンピック開催や、阿佐東線DMV導入に伴い、関西圏からのインバウンドも予想されるが、観光案内板など多言語化について、どのような事業や予算案を考えているか聞く。

駅に設置している電子看板などが、英語、中国語、韓国語の3カ国語に対応している。また、観光案内アプリについては、英語に対応しており、白浜駐車場、生見駐車場の東と中央に無料WiFiを設置するなど、外国人観光客に対応した整備を進めている。現在、設置している観光案内板についても、県の補助金などの活用も踏まえて、多言語化の整備については、今後検討していきたい。

産業建設課長 本町での多言語化については、観光パンフレットと、海の

交流人口の増加を目指して

新県政と協力した取組について

松延 宏幸 町長

政策や行政運営など、期待をしている。

新知事の公約の中で、県政浮揚を目指してと題した政策は経済、教育、南海トラフ地震対策などに人脈をいかし、有識者



甲浦駅の観光案内板（工事仮置き中）

会議を設けたり、県庁内に専門組織を新設するなどして、関西圏の活力を高知にもたらすと協調。特に関西を訪れた観光客を呼び込むとしているが、高知県の東の玄関口である東洋町として、地域産業振興、定住、交流人口増加のチャンスと考えるが、教育や南海トラフ地震対策なども含め、新県政と協力した取組について、町長に聞く。

町長 尾崎県政の方向性を継承するということがあり、市町村との連携や南海地震対策についても継続した支援策などに、当面は大きな方向転換はないものと考えている。

12日の県議会での所信表明についても、選挙公約を踏襲した内容になっていたと考える。

尾崎県政との相違点は、大阪府の副知事を経験していることから、ご指摘のように、その人脈の活用などからも大阪事務所がより重視されているのではないかと考える。

関西圏に一番近い高知県の東の端に位置する本町としても、これまでのつながりが更にいかに方向で、連携や支援策など、高知県の施策についても、より密接な関係が築けていけるのではないかと考える。また、新知事の新たな政策や行政運営方法なども段々と明らかになってくると思われるため、大いに期待をしているところである。

濱田新知事は、総務省時代は地方交付税を担当しており、実務型という印象も持っている。12月20日には、新知事もお会いできる機会が設定されているので、方向性として信頼できる関係を構築していく第一歩としたい。

プログラミング教育の導入

教育の内容とは。

川田真由美 教育長

プログラミング的思考を高める。



今宮 裕明 議員

甲浦小学校の取組内容は。

教育長 令和2年度から小学校プログラミング教育全面実施に向け、県のプログラミング教育推進校とし、県内小学校4校中の1校として、甲浦小学校が30万円で委託を受け、4月から取組を進めている。

6月には甲浦小学校で学習会を開催し、鳴門教育大学藤村裕一先生による、プログラミング教育のねらいと授業づくりについて、小学校でのプログラミング教育の必要性や目的について、これからの社会を生き抜くための力を育むため、全ての教科にプログラミング教育を取り入れ、プログラミング的思考を育成していく必要があることを学んだ。

8月には、海部小学校の溝内先生を講師に迎え、3回の校内研修会を実施し、12月開催予定のプログラミング教育研究発表会に向け、各教科等にお



プログラミング授業風景

いてプログラミング教育をどのように取り入れるか協議、検討を行った。

12月3日のプログラミング教育研究発表会では、第3学年の総合的な学習において、甲浦のいい所を全国に発信しようとプログラミングをし、第5学年の理科では、電気自動車の自動ブレーキをプログラミングし、参加者45名が2つの学年に分かれて研究協議を行った。また研究主任による実践発表に続き、鳴門教育大学藤村裕一先生による、プログラミング的思考力を高める授業づくりについて講演が行われた。

事業及び予算について聞く。

教育長 今年度実施の甲浦小学校の取組を野根小学校と共有し、東洋町としての勉強会等も実施し

子ども議会

今後の教育にいかせるか。

川田真由美 教育長

生きた学習の場を提供する取組。

子どもたちの感想と、次回開催も含め、今後の教育にいかせるか。

教育長 課題や対策など、町のことを知るいい機会になった。もう一度体験したい。会の様子がテレビと違い迫力がすごかった。僕たちのためにいろいろ考えてくれてすごい。公民の授業が、子ども議会に参加してより深く学ぶことが出来た。質問に

ていきたい。今年度購入した教材の一部を野根小学校と共有、インターネットの無料アプリの活用を考えており、予算計上の予定はない。

てくるときには、働く場所がたくさんある、第一次産業が栄える町になってほしい。などお礼の言葉や良い経験が出来たなど感謝の言葉であった。

松浦校長は、在学中に一度は体験できる機会があれば、体感できる公民学習としてぜひ参加させていきたい。社会科の教科担任も、生徒の主体的な学習、地域をより親しく感じる事が出来るため、子ども議会の開催や議場見学を続けていただけたらと強く思うと、教育委員会としても、教育現場の声にこたえるべく、子どもたちはもちろん、教職員にも多様な人との出会い、関わり、場を生きた学習の場を提供するための一つの手段、事業として、子ども議会、議場見学の取組を進めたい。

地域再生計画

今後の取組は。

松延宏幸 町長

交流人口増加につながる計画も進めたい。



福島 登 議員

NPO法人はどのような団体か。

町長 観光地域づくり法人で、観光による地方創生を目指す。今後は成果を重視した取組が必要。

事業内容は。

総務課長 28年度事業費一千万円で、生態系の調査、鮎の遡上を阻害する

事業の成果と課題は。

総務課長 28年の生息数は約14万匹、29年は125万匹、30年では64万匹と推定、魚道改修に一定の効果があった。瞬間冷凍設備導入により、鮮度を保ち東京などに販売、新たな消費ルート拡大。賛同メーカーが、日本酒造りに着手、今秋に収穫した酒米と野根川の水を使ったお酒を製造予定。新規に2名の地元雇用も生まれた。

観光の通過点から滞留できる仕組みが不可欠。トイレの改修、キャンプ場整備。関係機関などと連携し、町全体で取組む必要がある。

今後の取組は。

総務課長 野根川のブランド化を目指し、企業と連携を深め、地場産品の開発やインバンド対策、海陽町との観光連携も視野に、交流人口増加につながる計画も進めたい。

甲浦未来会の公園管理

許可を判断する必要がある。

松延宏幸 町長

更地での返還を要請する。

どのような団体か、調査内容を聞く。

産業建設課長補佐 団体としての活動実態が不明。過去2年間の活動は、団体での活動か、一個人での活動か分からない内容。非補助団体であり全て甲浦未来会で賄っており、会計報告の義務はないので、領収書も残してない」と返答。

昨年度の会員3名の聞き込みで1人目は、団体が2人目は、会員や活動内

容を聞いたが、会長に聞いてくださいと返事。3人目は、甲浦未来会は知っているが会員ではないと回答。公園の利用は、調べていないので分からないと回答。

公園の管理状況は。

産業建設課長補佐 公園として使えない状態が何回もあり、指導しないと、管理できない状況である。東屋があり、倒壊する恐れについて回答もない。安全



平成31年3月7日撮影

全額減免の年額は。

産業建設課長補佐 31万6530円である。

許可を判断する必要は。

町長 管理上の問題点だけでなく、使用料免除の現状を公益性や公共的役割の観点を重要視し、改めるべき時期として最終的な判断をする。新年度が始まるまでに自主的に原状回復の上、更地での返還を要請する。

私たちの出務状況を公表します！

令和元年9月から11月までの会議、委員会、研修会への出欠状況

○：出席 ●：欠席 ▲：出席停止中 /：対象外 ◎：オブザーバーとして出席

| 議員名 | 議長 | 副議長 | 2番 | 3番 | 4番 | 5番 | 6番 | 7番 |
|-------------------------------|------|-----|------|-----|------|------|------|-------|
| | 西岡尚宏 | 福島登 | 高島俊彦 | 小松熙 | 武山裕一 | 小野正路 | 今宮裕明 | 田島毅三夫 |
| 9/6 議会運営委員会 | ◎ | ○ | ○ | / | / | ○ | ○ | / |
| 9/10 令和元年第3回定例会（9月議会）1日目 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 9/10 懲罰特別委員会 | ◎ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | / |
| 9/10 議会運営委員会（5回） | / | ○ | ○ | / | / | ○ | ○ | / |
| 9/10 懲罰特別委員会 | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | / |
| 9/10 決算審査特別委員会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ▲ |
| 9/11 懲罰特別委員会 | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | / |
| 9/13 令和元年第3回定例会（9月議会）2日目 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 9/13 議会運営委員会（5回） | / | ○ | ○ | / | / | ○ | ○ | / |
| 9/13 懲罰特別委員会 | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | / |
| 9/13 議員全員協議会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ▲ |
| 9/13 懲罰特別委員会 | ○ | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | / |
| 10/1 広報編集委員会 | ○ | ○ | / | ○ | / | ○ | ○ | / |
| 10/8 懲罰特別委員会 | ○ | ◎ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | / |
| 10/11 高知県町村議会議長会70周年記念式典及び講演会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ● | ○ | ● |
| 10/16 第60回四国地区町村議会議長会研修会 | ○ | ○ | ● | ● | ● | ● | ○ | ○ |
| 10/29 広報編集委員会 | ○ | ○ | / | ○ | / | ○ | ○ | / |
| 10/29 懲罰特別委員会 | ○ | ◎ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | / |
| 11/6 議会運営委員会 | ◎ | ○ | ○ | / | / | ● | ○ | / |
| 11/6 令和元年第4回臨時会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ |
| 11/19 懲罰特別委員会 | ○ | ◎ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | / |
| 11/27 議会運営委員会 | ◎ | ○ | ○ | / | / | ○ | ○ | / |
| 11/28 議員全員協議会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 11/28 産業建設常任委員会 | ○ | / | ○ | ○ | / | / | / | ○ |
| 11/29 議会広報編集研修会 | ● | ○ | / | ○ | / | / | ● | / |

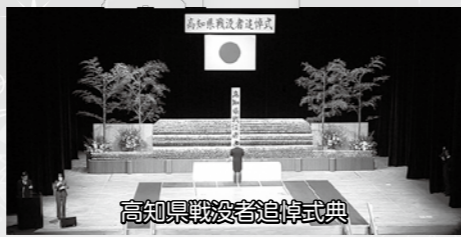
※ここでは、本会議、委員会、研修会、その他議長が参加・出席を要請した活動のみ掲載しています。

議員田島毅三夫君による侮辱に対する処分要求

1日間の出席停止
理由として、①9月13日の会議における田島議員の一般質問通告書の「五特用林産研修生の補助金返還問題を問う」の西岡議員指摘の部分は、事実に基づかない内容である。②田島議員は、議長と議会も批判をしている。あたかも議会が、不当に採決したとするが、不当な裁決ではない。名誉毀損や、無礼な発言に値するし、議長個人も、侮辱を受けている。③田島議員の主張によると西岡議員がこの事件に関与しているのに、除外としなかったことで、この議会議決は無効と断言しているが、適法な手続きを持つての議決である。④西岡議員に対して事実確認もせず、あたかも不正があつたかのような質問事項の掲載は、公的な身分のみならず、名誉を毀損させるもので、東洋町議会会議規則に違反する行為であり、町民からの信頼を大きく失墜させるもの。本来なら、除名に値するが、深く反省させるため、「出席停止」の懲罰が妥当との報告があり、全会一致で可決し、令和元年12月17日の1日間の出席停止処分を科した。

議会の動き

- 10月**
- 2日 四国四県町村長・議長大会 宇多津町（香川県）
 - 5日 県町村議長会理事会（高知市） 県選出国会議員と町村長・町村議会議長との意見交換会（高知市） 県町村議長会臨時総会（高知市）
 - 6日 甲浦集落活動センター開所式（海陽町・東洋町）
 - 15日 安芸広域市町村圏事務組合議会臨時会（安芸市）
 - 17日 安芸広域市町村圏特別養護老人ホーム組合議会定例会（奈半利町）
 - 18日 四国東南部大会・総会（安芸市）
 - 25日 四国地方整備局要望活動（高松市）
 - 24日 トップセミナー（高知市） 管内小中学校児童・生徒の議場見学
- 11月**
- 1日 県戦没者追悼式典（高知市）
 - 2日 未知フォーラム（阿南市）
 - 7日 高知県土木部長要望活動（高知市）
 - 12日 県選出国会議員と町村議会議長との意見交換会（東京）
 - 20日 四国8の字ネットワーク整備促進四国東南部連盟中央要望活動（東京）
 - 25日 芸東衛生組合議会定例会（室戸市）
 - 1日 県町村議長会理事会（高知市）
 - 2日 野根避難タワー地鎮祭（高知市）
 - 3日 安芸広域市町村圏事務組合議会定例会（メルトセンター）
 - 4日 議会運営委員会懲罰特別委員会（1日目）
 - 9日 第4回定例会（2日目）
 - 12日 安芸広域市町村圏特別養護老人ホーム組合議会定例会（安芸市）
 - 24日 郡町村議長会臨時総会（田野町）



議会をぜひ傍聴してください！

IP告知端末で議会放送をしていますが、議場には**15席の傍聴席**を設けています。定例会は、途中からでも短時間でも傍聴することが可能です。ぜひ、役場2階の議場へお越しください。

前回傍聴者数：2名 次回：令和2年第1回定例会（3月）

※IP告知端末4chで生中継しています。

編集後記

本町のインバウンド対応
例えば、駅内外の各案内板、レンタサイクル、お宮の由来、バスの行先表示、海の駅内外の案内板、商品説明、新商品の開発、東洋ナビの多言語化、外国語学習会の開催などが考えられます。オリンピックやDMV運行で、関西圏からの旅客誘致を進め、濱田知事誕生を好機と捉え、高知県東の玄関口である東洋町の観光振興や交流人口・関係人口の拡大に生かすべく官民連携した取組みが進められています。

インバウンドとは？

「 inbound 」は 「 in 」 と 「 bound 」 という単語の組み合わせです。「bound」の交通機関の「行き」の「と」という意味と「内へ」という意味の「in」を加え「本国内き」という意味になります。日本語の「インバウンド」は「外国人が日本を訪れる旅行」のことを言い、一般的に「訪日外国人旅行」ということとなります。

野根中学校子ども議会

10月25日、議会本会議場において、令和元年第1回野根中学校子ども議会を開催し、野根中学校の1年生から3年生まで10名の生徒が参加した。一般質問で1番議員として須賀響樹君が、「東洋町で働き、暮らすことを視野に入れているが、現在の若い人々は、仕事を求めて町から出る人が多い。東洋町の雇用の現状



と対策、若者流出の対策について」質問した。2番議員として池本柊斗君が、「東洋町は依存財源の割合が高く、住民税などの自主財源の割合が低いと授業で学習したが、この状況の中、ふるさと納税以外に、どのような財源を増やす取組みをしているか」質問し、町長から交流人口や自治体間での関係人口などを拡大する取組みが新たな職業や雇用の創出に繋がる。また、高規格道路建設による交通網の整備の必要性。また毎年30億円前後の経費のうち町税は1億7500万円（5・4%）であり、海の駅の総売上とほぼ同じであること、7割が依存財源となっており、納税の大切さや義務であることなどを学んだ。

全国町村議会議長会創立70周年記念式典及び第63回町村議会議長全国大会

11月13日、東京NHKホールにおいて、全国町村議会議長会70周年記念式典及び第63回町村議会議長全国大会が開催されました。本大会では、地方創生を目指すことをテーマに、各町村が本格的に取り組んでいる「地方版総合戦略」に基づき地方創生をさらに深化させ、その流れを加速させるべく決議2件、国への要望事項28件が採択されました。



海部郡・安芸郡議会議長会連合会要望活動

11月8日、徳島県庁において、海部郡・安芸郡議会議長会連合会（会長 高島武夫・海陽町議長）による四国8の字ネットワークの早期整備と国道55号線の改善整備について要望活動を行いました。飯泉嘉門徳島県知事と喜多宏思徳島県議会議長へ、それぞれ要望書を提出し、今後も、四国東南部地域への高速道路・高規格道路が早期に整備されるよう強く要望していくとの回答をいただきました。



委員の選任

総務教育民生常任委員会

委員

委員 武山 裕一

委員 小野 正路

委員 今宮 裕明

委員 福島 登

産業建設常任委員会委員

委員 高島 俊彦

委員 小松 熙

委員 田島 毅三夫

委員 西岡 尚宏

議会運営委員会委員

委員 高島 俊彦

委員 小野 正路

委員 今宮 裕明

委員 福島 登

議会広報編集委員会委員

委員 小松 熙

委員 今宮 裕明

委員 福島 登

委員 西岡 尚宏

任期 令和2年1月30日

から令和4年1月

29日（2年間）